

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	2056	(H.25)No.	2056
-----------	------	-----------	------

事務事業名	保育所費		
担当部局名	担当室名	室長名	
子ども部	保育幼稚園室	貝増 輝幸	

会計区分	事業コード	196002
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	保育所費
項	児童福祉費	(小事業名)
目	保育所費	保育所費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	3	子育て・子ども支援
	小施策	3	地域における子育て支援の充実
重点施策コード	3-7. 子育て・こども支援の充実(幼児教育・保育の充実)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
子どもたちを取り巻く生活環境の改善を図る。
事業内容
公立保育所の管理運営に伴う一般経費

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
		保育所医・歯科医報酬 各4名 研修講師料 保育所用消耗品購入 光熱水費等、給食材料費 検便手数料 40名×12月 傷害保険加入 220名分 市外保育所 入所児童措置委託料 19名 保育所維持管理委託、薦原 保育所園舎屋根塗装補修工 事、遊具修繕、保育所施設修 繕 他	保育所医・歯科医報酬 各4名 研修講師料 保育所用消耗品購入 光熱水費等、給食材料費 検便手数料 40名×12月 傷害保険加入 270名分 市外保育所 入所児童措置委託料 15名 保育所維持管理委託、保育 室飛散防止フィルム貼工事、 遊具修繕、保育所施設修繕 他	H26年度と同様	H26年度と同様

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	55,602千円	56,635千円	59,300千円	59,300千円	59,300千円
内 国・県支出金	3,891	157	200	200	200
内 地方債					
その他(運営費負担金等)	6,487	3,400	4,000	4,000	4,000
内 一般財源	(0) 45,224	53,078	55,100	55,100	55,100
人工数					
職員	1.62人	1.82人	1.82人	1.82人	1.82人
臨時職員等	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人
②概算人件費	(0千円) 13,162千円	14,682千円	14,682千円	14,682千円	14,682千円
①+②総事業費	(0千円) 68,764千円	71,317千円	73,982千円	73,982千円	73,982千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
乳幼児教育の充実に向けて、職員の資質向上・環境整備の取組を進めている。	職員の資質向上のための研修や施設の修繕等を適切に実施し、保育環境の改善を図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	民営化の推進により正規職員の比率を上げ、保育の質を向上させるとともに、様々なニーズに適切に対応できる保育環境の充実を進めている。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 次世代育成支援行動計画
平成26年度の「子ども・子育て支援事業計画」の策定と合わせ、更に保育環境の改善を進める。	